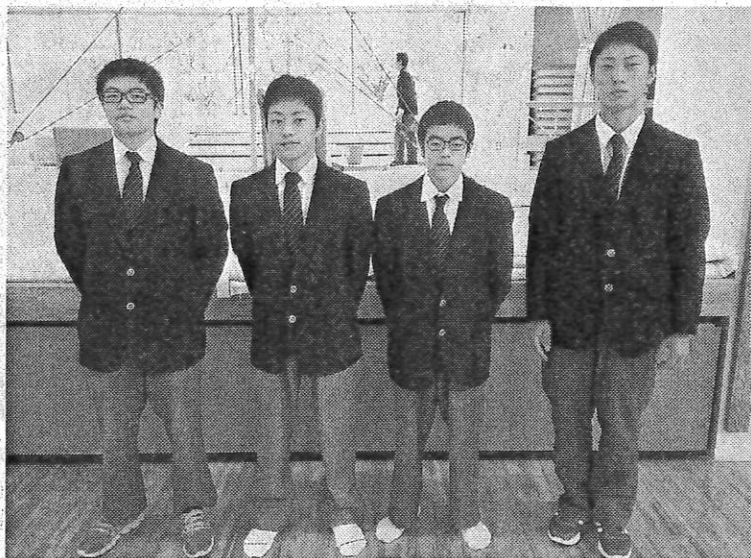


優勝した田辺工業男子団体の (左から) 中虹太君、松田治樹君、中開紀君、今岡一斗君



# 個人総合

# 今岡君(田辺工業)が優勝

## 県高校体操 新人大会 団体は田辺工業8連覇

県高校体操競技新人大会が11、12日、田辺市上の山1丁目の田辺スポーツパーク体育館であり、男子個人総合で田辺工業2年の今岡一斗君が優勝した。今岡君は全国選抜大会に出場する。男子団体は田辺工業が8年連続15回目の優勝を決めた。

新人大会は男女に分かれてそれぞれ1部と2部に田辺工業のほか田辺、和歌山工業、和歌山北、近大和歌山、桐蔭の選手が出場した。

男子はゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目で競った。1部の個人総合で、今岡君は4種目で1位、2種目で2位になり、総合74

・450点を記録して優勝した。今岡君は、県内の男子で1枠の全国選抜大会(来年3月25日、仙台市)への出場が決まった。

今岡君は「全国選抜大会では、出場できなかった人の分まで活躍できるように冬場の練習を頑張りたい」と話している。

男子1部の個人総合は、いずれも田辺工業で2位に松田治樹君(1年)、3位に中開紀君(1年)、4位に中虹太君(2年)、5位に上村昌臣君(2年)が入った。6位には、田辺の高岡佑慎君(2年)が入った。種目別では、6種目とも3位以内を田辺工業の選手が占めた。

1部の男子団体は田辺工業と和歌山工業が出場した。両校のメンバー4人がそれぞれ6種目を演技し、点数を競った。田辺工業が和歌山工業の得点を大差で上回って優勝した。田辺工業の団体メンバーは、今岡君、中虹太君、中開紀君、松田君の4人。

男子の2部は団体で田辺工業が優勝し、個人総合では2、4位に田辺工業の選手が入った。

女子は跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目で競い、2部の個人総合で田辺工業2年の大橋美穂さんが優勝した。大橋さんは昨年、13年ぶりに田辺工業体操部に入部した女子部員の一人。田辺工業の新藤大知顧問によると、昨年はけがに苦しんだが調子をとり戻し、1部での活躍も期待できるといっている。